

## 重点施策15 図書館蔵書及び機能の充実

### 【施策方針】

地域文化の創造・発展に寄与するとともに、誰でも気楽に利用できる図書館を目指し、機能と経営の充実を図る。市民の読書意欲に応え、教養が深まる読書活動を推進する。

### 【実施状況】

#### (1) 主な施策・事業

- ① 図書館資料の整備及び充実
- ② 読書活動の推進及び読書団体等の育成
- ③ サービスの充実

#### (2) 主な施策・事業の実施状況

##### ① 図書館資料の整備及び充実

図書館は、蔵書の充実が最優先課題である。予算編成時に、蔵書購入費用が削減の対象とならないように財政部門に対して説明している。

蔵書の選択については、図書館流通センターから出される新刊リスト、ベストセラー、市民からのリクエストにより決定した。

##### ② 読書活動の推進及び読書団体等の育成

ボランティアグループによるおはなし会、子育てサロン・保育所・小中学校への読み聞かせ訪問、みかんぼんぼん文庫、図書館いこいこ！事業、出張図書館など各機関と連携して読書活動を推進した。また、おはなしボランティア養成講座を開催し、読み聞かせボランティアグループの育成及び向上に努めた。

##### ③ サービスの充実

図書館のコンピュータシステムを適切に維持管理し、利便性を確保した。

予約・リクエスト・相互貸借・レファレンス（調査）などのサービスを迅速に実施した。

### 【事務事業点検評価委員意見】

- 図書館は、知識の宝庫である。大人も子どもも、自分の読みたい本や話題になっている本に出会うと、友達に会ったようなうれしい気持ちになる。八幡浜・保内両図書館とも、蔵書がとても充実している。今後も、予算確保に努め、新刊、ベストセラー、児童書などを揃え、大勢に喜んで利用される図書館であってほしい。
- 子どものときの本との出会いは、大変重要で、一生心の支えとなるものもある。しかし、最近では、ゲームなどで時間を費やし、子どもの本離れも著しい。本の世界に浸る楽しさを知らない子どもが増えているのではないかと危惧する。家庭で読み聞かせをしてもらえない子どももいることから、読み聞かせボランティアグループの活動を、今後もぜひ支援してほしい。
- コンピュータシステムを活用したサービスは、今後ますます必要になってくると思われる。  
スマホなどの利用サービスについても、広めていただくと図書館の利用者が増加すると思われる。

### 【自己評価】

- 市民が必要とする知識や情報を、必要な時に適切に入手できるよう、蔵書や図書館サービスの更なる充実に努めたい。
- おはなし会、子育てサロン・保育所・小中学校への読み聞かせ訪問、みかんぼんぽん文庫、図書館いこいこ！事業、出張図書館など各機関と連携して読書活動を推進したい。読み聞かせボランティア団体との連携をさらに深め、活動が継続できるよう今後も支援していきたい。ブックスタート事業やセカンドブック事業は、保護者が子どもに読み聞かせする機会となるため今度も継続して実施し、読み聞かせの啓発に努めたい。
- コンピュータシステムを活用したサービスについては、広報や図書館内の案内等により、利用者に対して周知したい。